家畜保健衛生所たより

令和8年度　第41号　令和8年11月6日
山梨県東部家畜保健衛生所

鹿児島県、長崎県でランピースキン病の疑似患畜が確認されました

今季2、3例目

【発生概要】

2例目　鹿児島県日置市　飼養頭数：35頭　疑似患畜家畜頭数：1頭

・11月3日、診療獣医師による通報

・11月4日、現地家保が遺伝子検査を実施し、陰性と判定できない事例を確認

・11月5日、精密検査を実施し、疑似患畜と判定

3例目　長崎県対馬市　　飼養頭数：14頭　疑似患畜家畜頭数：4頭

・11月4日、農場からの通報を受け、現地家保が病性鑑定を実施

・11月6日、検査結果について協議し、疑似患畜と決定

ランピースキン病は、主にサシバエ等による機械的伝播により感染が拡大しますが、車両や人もウイルスを運ぶ可能性があります。

車両がウイルスを運ばないために

農場の自家用車、集乳車、飼料運搬車、獣医師、人工授精師、薬品・資材業者、家畜運搬業者、関係団体など農場に出入りする全ての車両

- 農場に出入りする**全ての車両**は**洗浄・消毒、殺虫**を徹底！
- **車内に入り込んだ**サシバエ等も、確実に殺虫！

（特に寒い時期、サシバエ等は温かい車両に集まりやすく、車内にも侵入します。）

車体に集まったハエ



（資材（牧草ロールや敷料など）にもサシバエ等が入り込む可能性があるので、搬入時確認！）

人がウイルスを運ばないために

特に獣医師、人工授精師等、牛に直接触れる者

- 農場ごとに**専用の衣服、長靴（ブーツカバー）交換**の徹底！
- **注射針、人工授精用器具等**は確実に一頭ごとに交換又は消毒！
- **聴診器**等、**皮膚に接触する器具**も適切に消毒！

韓国では、ランピースキン病の発生が継続して確認されています。

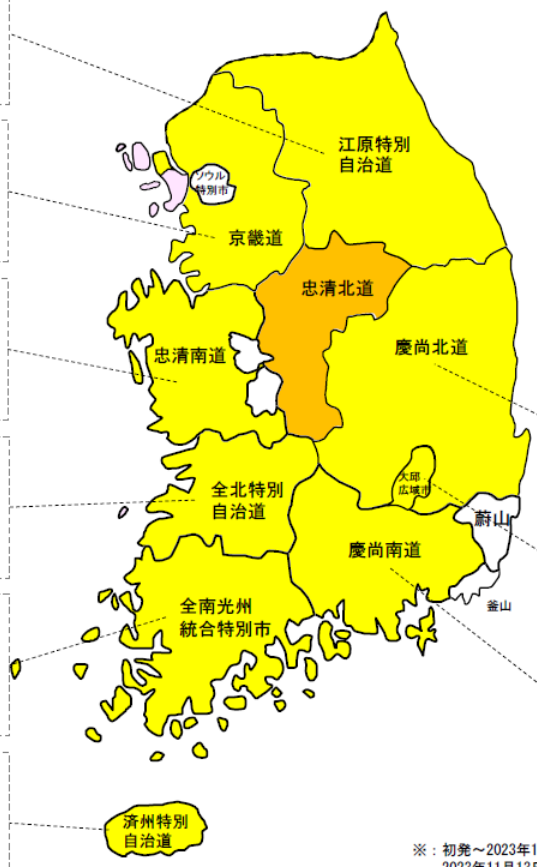
韓国におけるランピースキン病の発生状況

（2026年10月27日時点）

農林水産省動物衛生課

出典：韓国当局公表資料等を基に作成

	発生件数	殺処分対象頭数※
2023年	107件	6,455頭
2024年	24件	304頭
2025年	－	－
2026年	212件	－



江原特別自治道
最新発生日：2026年９月15日
発生件数：１件
※　2026年における初発日：９月15日

京畿道
最新発生日：2026年10月24日
発生件数：２件
※　2026年における初発日：10月18日

忠清南道
最新発生日：2026年10月20日
発生件数：35件
※　2026年における初発日：８月７日

全北特別自治道
最新発生日：2026年10月21日
発生件数：38件
※　2026年における初発日：７月10日

全南光州統合特別市
最新発生日：2026年10月22日
発生件数：100件
※　2026年における初発日：７月30日

済州特別自治道
最新発生日：2026年10月21日
発生件数：11件
※　2026年における初発日：９月７日

慶尚北道
最新発生日：2026年10月21日
発生件数：14件
※　2026年における初発日：９月26日

大邱広域市
最新発生日：2026年10月21日
発生件数：２件
※　2026年における初発日：10月13日

慶尚南道
最新発生日：2026年10月20日
発生件数：９件
※　2026年における初発日：10月６日

※：初発～2023年11月12日：発生農場単位で殺処分
2023年11月13日～2024年11月24日：感染牛のみ殺処分
2024年11月25日～：感染牛のみ隔離、一定期間を経て陰性が確認されれば、殺処分免除

11月1日に福岡県で国内では2年ぶりとなる本病の発生が確認され、続いて鹿児島県、長崎県においても疑似患畜が確認されました。

飼養衛生管理基準を再確認いただくとともに、発生予防対策の徹底をお願いします！

異状をみつけた場合には直ちに診療獣医師又は
山梨県東部家畜保健衛生所まで
電話・・・055-262-3166　　FAX・・・055-262-3108
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868